

No.39 第2775回 令和5年6月5日

今週の歌:君が代・それでこそロータリー

プログラム 「卓 話」
後藤高広会員、藤原都子会員

会長 大西義文 幹事 村上康憲

例会日 月曜日 12:30-13:30

零会場 西脇ロイヤルホテル 2F Tel:0795(23)2000

事務局 西脇商工会議所内

〒677-0015 西脇市西脇 990

Tel:0795(22)3901 Fax:0795(22)8739

RI テーマ : イマジン ロータリー ~IMAGINE ROTARY~

本月のお祝い

○誕生日 おめでとうございます。

- 6/5 藤井 雅浩会員
- 6/11 圓井 悦二会員
- 6/15 有田 幸展会員
- 6/24 藤原 都子会員
- 6/27 東口 喜樹会員

○結婚記念日 おめでとうございます。

- 6/4 園田 純也会員

○連続出席 おめでとうございます。

- 37 ヶ年 井村 正身会員
- 27 ヶ年 藤本 武彦会員
- 12 ヶ年 吉田 康志会員
- 8 ヶ年 嶋田 幸直会員
- 6 ヶ年 数原 泰三会員
- 1 ヶ年 中川 良太会員

5月29日(月) 第2774例会記録

◎出席・・・会員数 47 名 (出席免除会員 11 名)

出席 39 名 欠席 8 名

会長の時間

大西義文会長

先週、初めて例会を勝手させていただきました。新会長の試運転も含め、いよいよバトンを渡していく準備期間となりました。5月に入りますと、各種団体の総会時期となります。私自身も区長、町内会長を務めさせていただいている関係で、当て職等を含めますと、ほぼ週 2 回の総会続きであります。それぞれの団体で会員の皆様のご活躍を期待しております。



さて、いよいよ5月もあと2日で終わり、私自身のロータリー会長職も残すところあと1ヶ月になりました。何度も繰り返すお話となりますが、会員の皆様が健康であり続け、例会で集える喜びを絶えず気にしながらの1年でした。ここの所顔見ないなあ、欠席が続いているなあと感じた時は、時折携帯を掛けたり、会員の皆様や事務局の山口さんに現状の確認をしてもらったりしました。これも自分自身の務めでありました。そして、退会だけはしてほしくない！の一心であったのも事実です。私自身の言葉ですが、「ロータリーらしく。ロータリーぶらず。」クラブとしての規律を十分に重んじつつも小さな事に捉われず、紳士的に広い心をもって受け入れられる。ロータリーはそんな人間性を磨いてくれる場であると思います。優しさと労りと励ましの心を持ち、いつもまでも大きな器でありたいものです。それでこそロータリーなのかもしれません！

幹事報告

(来 信)

○西脇市国際親善交流協会より、令和5年度理事会及び総会の開催について

6月15日(木)

理事会 10:00~ 於:会議所 第2会議室

総 会 10:30~ 於:会議所 役員会議室

○健康ひょうご21県民運動北播磨会議より、令和5年健康ひょうご21県民運動北播磨会議総会・研修会の開催について

7月5日(水) 13:30~16:00

於:オリナスホール

委員会報告

○東口喜樹次期幹事

次年度理事・委員長さんには次年度事業計画、今年度理事・委員長さんには今年度の事業報告の原稿をお願いしております。提出期限は6月5日ですので、よろしくお願いいたします。

ニコニコ箱

- 井村会員 長い間欠席し、ご心配をかけ申し訳ありませんでした。
- 齋藤会員 5/27 加古川中央RCへのメイクアップではお世話になりました。
- 細田会員 本日は藤阪会員にお世話になり、ありがとうございました。
- 園田会員 先週例会に際しまして、高瀬幸一郎会員に大変お世話になりました。ありがとうございました。
- 笹倉会員 加古川中央RCメイクアップご参加の皆様お疲れ様でした。
- 中川会員 加古川中央RCの例会に参加させて頂きました。大変勉強になりました。また先日は、小澤会員に大変お世話になりました。
- 廣中会員 小澤会員には、お世話になりました。
- 藤原(都)会員 加古川中央RCの例会に初めて参加して参りました。お世話になりました。来期の出席委員会の打合せでも大変お世話になりました。

※本日のニコニコ 17,000 円

※本年度累計額 (5/29 現在) 1,508,000 円

🌸 本日の花：紅花

プログラム

○細田俊之会員

私は若い頃より日本経済新聞を愛読しており、その紙面の文化のページの『私の履歴書』というコラムを時々読みます。『私の履歴書』は1956年3月1日に始まって現在も続いています。内容としては、各界の著名人が出生から連載時に至るまでの半生を描いた自伝なのですが、私としてはやはり裸一貫から創業者として事業を立ち上げた経営者などの連載が面白かった記憶があります。



今日は輸入車販売のヤナセ元会長の梁瀬次郎氏の『私の履歴書』のほんの一部を持ってきました。な

ぜかという私事で恐縮なのですが、私は3人兄弟の末っ子として私が大学卒業時の進路をどうしようかという時に、兄は伊藤忠商事の東京本社に勤務しており、姉は開業医のところに嫁いでおりましたので帰るものがいなかった関係で、私が継ぐことになりました。しかし、どこの家庭にもあると思うのですが、やはり同じ仕事を親子、親族などでしておりましたら、良い時ばかりではなく面白くない時もあり、私も父が厳しいところがあって、ほとんど困った日もありました。

私が社会人になり始めの24歳の時に、日本経済新聞の『私の履歴書』を読んでいると、ヤナセ元会長の梁瀬次郎氏の自伝が掲載されていました。梁瀬次郎氏は、ヤナセの2代目社長で祖先は甲州の武田信玄に仕えた士族でした。梁瀬氏のお父上は仕事、家庭において大変厳しくて、お父上に叱られる時は「お前は武田家滅亡の張本人、武田勝頼以下だ」が口癖で、加えて酷い吃音だった息子の次郎氏のことを来客の度に「いやあ、これは出来損ないでね」と紹介されていたらしいです。こうした大変な青年時代を過ごされた自伝を読んで私の心の支えにしていたことを覚えています。ちなみに梁瀬氏のお父上は梁瀬氏の親孝行に大変感謝をされてお亡くなりになったそうです。

また、梁瀬氏は『私の履歴書』の中で、『商人はギリギリのところまでは交渉するが決裂してはならない』とか、『父に負けまい、部下に尊敬されようとあせることは危険なことである。親の力は七光りどころか倍の十四光と思い、二代目と笑われようが軽蔑されようがコツコツ努力するのが二代目の道』ということを読者にアドバイスされています。

他にも細川護熙元総理とか東芝及び石川島播磨重工の元会長の土光敏夫氏などの『私の履歴書』は読み応えがありました。細川元総理は、旧熊本藩主細川家第18代当主で時代が時代ならばお殿様なのですが、熊本県知事から衆議院議員に転身して、あれよあれよという間に総理大臣にられました。還暦を迎えられたことで政界を引退されて今では主に陶芸家、茶人として活動されています。細川氏の『私の履歴書』は過去の自分を包み隠すことがなく気さくな内容で実直に書かれており興味深く読めました。また、東芝会長などを歴任された土光敏夫氏の『私の履歴書』では、著者の生い立ちから石川島播磨重工、東芝の再建の過程が書かれているのですが、やはり特筆すべきところは、質素な生活のことです。土光氏の質素な生活は有名でメザシの土光さんとも

言われていました。これはおかずにメザシと味噌汁とご飯を召し上がっておられる土光夫妻の夕飯時の姿が、テレビで放映されたことによります。そしてただ質素な生活を送るだけでなく、余ったお金は全て、土光氏の母が 70 歳の時にみんなの反対を押し切って設立された橘女学校に寄付されたそうです。また、造船疑獄が起きた際には政官財で 105 人が逮捕され、石川島播磨重工の社長だった土光氏も逮捕されたのですが、担当の検事が早朝に事情聴取に土光氏を訪ねたら大企業の社長宅にもかかわらず傾きかけたボロ家に驚いて、また、雨の中を通勤の為に早朝のバス亭で傘をさしながらバスを待っている土光氏を見て、この人はシロだと無罪を確信されたらしいです。経団連の会長になられてからも、通勤には電車、バスを利用し続けられたらしいです。

こうして『私の履歴書』のほんの一部を紹介したのですが、日本経済新聞の名物コラムである『私の履歴書』は、生き方のヒントというか生き方に役に立つ部分もあると思います。西脇市関係でしたら、横尾忠則氏が過去に掲載されており、先では経団連の十倉会長なども執筆されるのではないかと思います。日本経済新聞を購読されている会員の方も多いと思いますので、興味のある方が掲載された時には読まれたらいいのではないかと思います。

〇「ライブ＆ラーニング」

藤阪光一会員

西脇経営者協会では、高校生にモノづくりの生体験をしてもらおうと、全国でも珍しい「ライブ＆ラーニング」を始めました。最初は、平成 30 年 11 月一クラスの生徒に授業を体験してもらい、その翌年、平成 31 年からは一学年全員に授業を体験していただきました。北播磨地域は、地場産業をはじめ多くのものづくり企業があります。地元で根差して活動する企業（西脇経営者協会加盟企業）が参加し、モノづくりの最新技術の紹介や社会人としての厳しさや楽しさをレクチャーしました。通常、学校内で行う授業は教科書や教材、学校備品を中心にしたものですが、地元企業が独自の機器や備品を持ち寄り、各社が誇る製法を披露します、ま



た、3～4人のグループに分かれて、それぞれが仮定の会社を作って実際の業務を想定して、見積もりを作り発注したり、時には工程管理も体験しながら学べるという、「インターンシップ」や「トライやる・ウィーク」とは違う地域密着企業ならではの生きた体験セミナーです。また、会社で働く社会人の本音を聞くことにより、仕事のやりがいや面白さや厳しさも感じてもらうとともに、社会人として責任感の重さも学んでもらいます。ロータリークラブの会員は、色々な職業があります。株式の仕組み、投資のこと、家を建てるにも設計から大工さんの仕事、国家試験の種類から役割、ホテル等の予約から色々なクレーム等々。生徒さんに学校の授業とは違う体験ができたらどんなに素晴らしいか。皆さんも一緒にしませんか。私は、この活動も職業奉仕の一環と思っています。よろしく願いいたします。

トピックス

〇会員維持増強委員会

笹倉照暉委員長

去る 5 月 27 日、高瀬英夫会員、齋藤会員、藤原都子会員、中川会員、笹倉の 5 名で加古川中央ロータリークラブの例会に出席してきました。内容は以前会員に配布された書籍「ロータリークラブに入ろう！」の著者、高崎ロータリークラブの田中久夫氏の講演会でした。大学で教鞭も執られる田中氏でしたので、楽しいクラブに必要なこと、ロータリアンの矜持など大変分かりやすく勉強になりました。また、私自身他クラブの例会参加は初めてで、いい経験となりました。



今後のプログラム

- | | | | |
|-------------|--------------|-------------|---------------|
| 6 月 12 日(月) | 担当：親睦活動委員会 | 6 月 19 日(月) | 担当：クラブ管理運営委員会 |
| 6 月 26 日(月) | 担当：会長・幹事・SAA | 7 月 3 日(月) | クラブフォーラム |
| 7 月 10 日(月) | クラブフォーラム | 7 月 17 日(月) | クラブフォーラム |

大西会長のテーマ：「ありがとう」の感謝！ Enjoy Rotary Life